

事業所アンケートに寄せて

東日本大震災では想定外な被害が相次ぎ、被災者への支援が急務となっている。被災者への支援は、被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。

「想定外」は、被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。



鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教授 岩松 暉

「想定外」桜島には使えず

「想定外」は、被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。

「想定外」は、被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。被災者自身が望む支援を受けたいという声も聞かれる。

降灰予測50%超 直下地震、土石流警戒 大正級 対岸も深刻

桜島の爆発は年間885回(2012年)に上り、1日に2回超の計算になる。噴煙を上げる光景は日常と化し、ややもすると注意は降灰の行き先だけにとどまる。鹿児島県内の115事業所から回答を得たアンケート結果からも、大噴火やその具体的な対策をなかなかイメージできていない姿が浮かび上がる。桜島で今、大正級の大噴火が起きたら対岸はどんなのか。東日本大震災以降、大噴火対策に乗り出した内閣府の検討資料や、大正噴火時の地震と同じ想定でシミュレーションした1997年の鹿児島県の報告書などを基に、災害リスクをまとめた。

航空網まひ、大混乱

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。航空網がまひし、大混乱が予想される。鹿児島県を越えて九州に及ぶ。航空網がまひし、大混乱が予想される。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。航空網がまひし、大混乱が予想される。

電気・通信は未知数

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。電気・通信は未知数。大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。電気・通信は未知数。

暮らしへの影響

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。暮らしへの影響。大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。暮らしへの影響。

交通への影響

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。交通への影響。大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。交通への影響。

農林水産業への影響

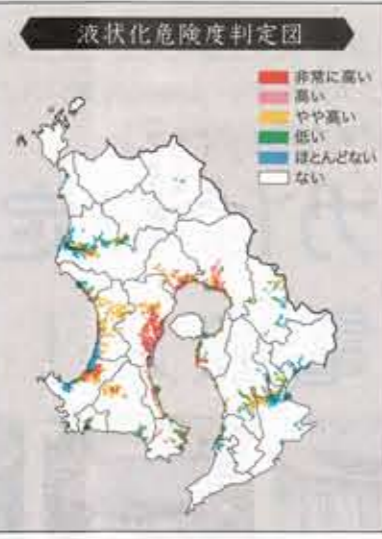
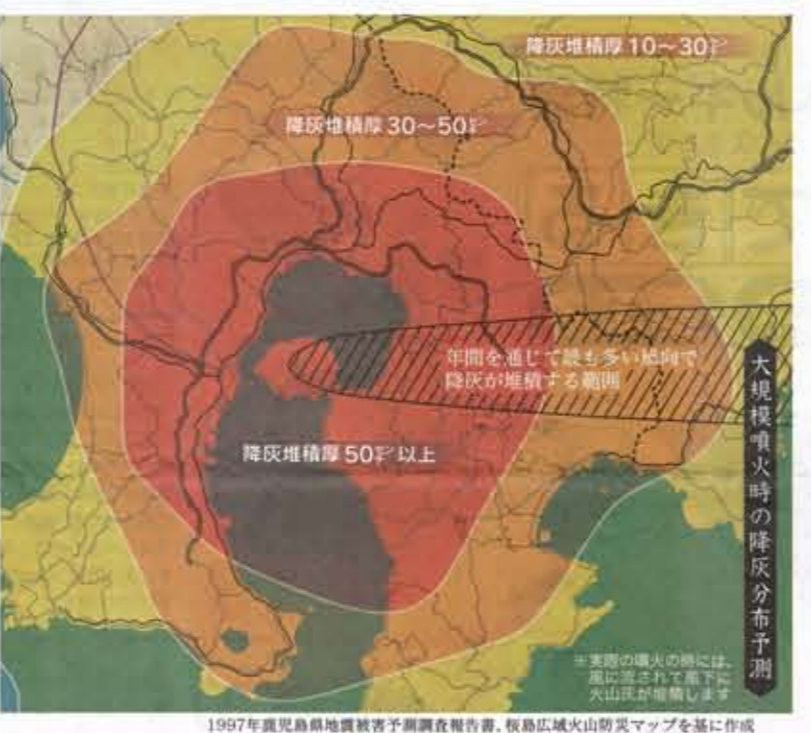
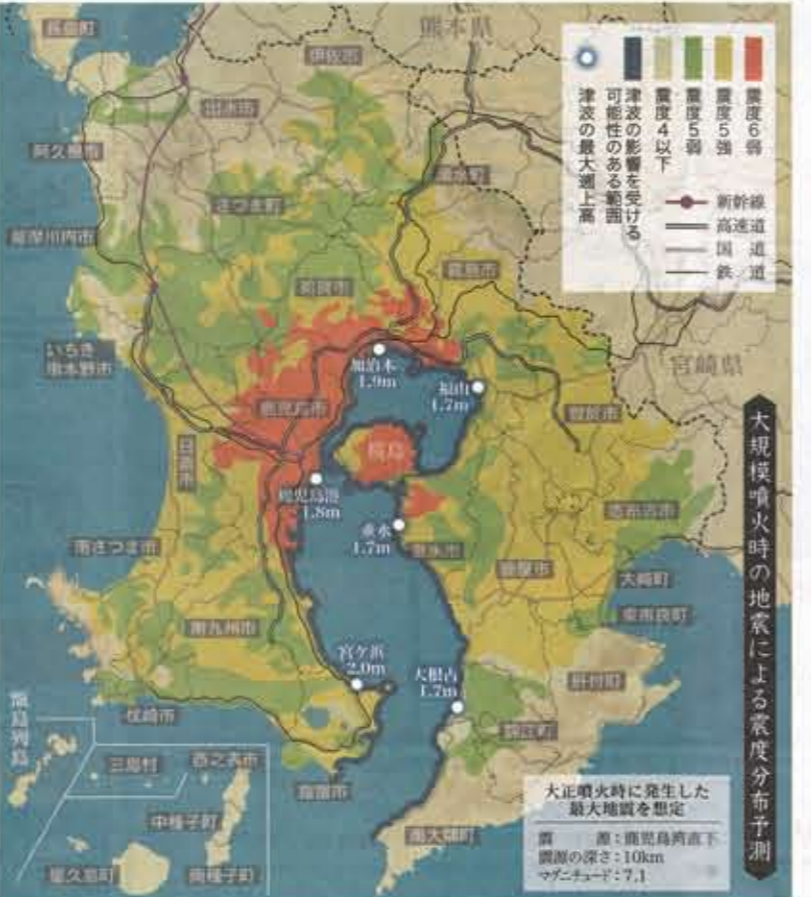
大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。農林水産業への影響。大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。農林水産業への影響。

富土山被害10億円超

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。富土山被害10億円超。大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。

大噴火の影響が及ぶ範囲は、鹿児島県を越えて九州に及ぶ。富土山被害10億円超。



鹿児島湾直下地震の被害想定結果(1)内は鹿児島県

死者	1,664人 [1,272人]
負傷者	11,873人 [5,290人]
人的被害	334人 [171人]
避難者	43,182人 [28,803人]
避難先	374,342世帯 [230,764世帯]
建物被害	全壊 17,542棟 [8,609棟]
	半壊 65,593棟 [31,061棟]
出火	276棟 [126棟]
火災	1,242棟 [1,216棟]
最大震度	6弱

(1997年鹿児島県地震被害予測調査報告書から)

耐震不十分21万戸 鹿鹿内

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

わが家の安全対策

- #### 日頃からの備え
- 家具類は器具などで固定して転倒防止
 - 家の耐震化や窓ガラスの飛散防止対策
 - ブロック塀などの倒壊防止のため点検・補強
 - 家族構成に合わせて非常持ち出し品や備蓄品を準備
 - 火元のそばに消火器具などを設置



家族で話し合っておく

- 地震・津波の時の避難経路と避難場所
- 家族の役割分担(火気の点検、持ち出し品など)
- 家族間の連絡方法と集合場所

火山の大地

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

郷土誌にある大正噴火

大正噴火の歴史と影響について詳しく解説。郷土誌にある大正噴火の歴史と影響について詳しく解説。

大正噴火の歴史と影響について詳しく解説。郷土誌にある大正噴火の歴史と影響について詳しく解説。

事業活動への影響 (アンケート問10より)

大噴火が事業活動に与える影響についてのアンケート結果。事業活動への影響 (アンケート問10より)。

大噴火が事業活動に与える影響についてのアンケート結果。事業活動への影響 (アンケート問10より)。

アンケート詳細

大噴火が事業活動に与える影響についてのアンケート結果の詳細。アンケート詳細。

大噴火が事業活動に与える影響についてのアンケート結果の詳細。アンケート詳細。

火山の大地

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。

鹿児島県地震被害予測調査報告書(1997年)によると、鹿鹿内では、耐震不十分の住宅が21万戸に達している。